

山から考える 高知のカーボン ニュートラル

— 20周年を迎えた「協働の森づくり事業」とともに、
こちの自然資本を未来へつなぐ —

高知県は2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、2022年にアクションプランを策定しました。

森林資源をはじめとする本県の強みを生かし、「オール高知」で取組を進めています。

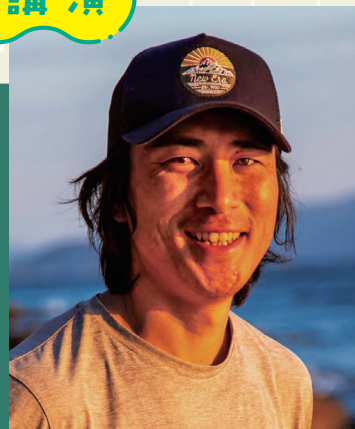
カーボンニュートラル達成には、温室効果ガスの排出削減と森林吸収源対策の両面からの取組が必要であり、その中でも「協働の森づくり事業」は重要な施策の一つです。

「協働の森づくり事業」は、環境先進企業・団体、市町村、高知県が「パートナーズ協定」を結び、手入れが行き届かない森林の再生を進める取組です。2005年の開始以来、これまでに73の協定が締結されています。

基調講演



渡部 暁斗 氏
北野建設スキー部
ゼネラルマネージャー



河野 健児 氏
THE NORTH FACE
ATHLETE

2026
11.11 [水]

参加
無料

14:30 ~ 17:00 [開場13:30] 事前申込必須

新来島高知重工ホール グリーンホール

(高知県立県民文化ホール) 高知市本町4丁目3-30



web参加可能

手話通訳あり

参加申込はこちらから

人が森を助ける。
森が人を助ける。



環境保全活動の 取組発表

- 高知大学
学生サークル
かめイズム
- 学生団体
高知清掃隊



主催 高知県／文化庁、厚生労働省、よさこい高知文化祭2026高知県実行委員会

お問い合わせ こうちカーボンニュートラル推進フォーラム事務局[弘文印刷(株)] TEL 088-822-0240

高知県の 施策

高知県では、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、県民・事業者・行政等が一丸となったオール高知での取組を推進しています。

1

CO²削減に
向けた取組

2

グリーン化
関連産業の育成

3

オール高知の
取組

山から考える高知の カーボンニュートラル

基調講演

北野建設スキー部
ゼネラルマネージャー

渡部 暁斗氏



©ファーストトラック

長野県北安曇郡白馬村生まれ。ノルディック複合競技において、冬季オリンピック6大会連続出場、計4個のメダルを獲得。競技活動を通じて雪資源の減少や自然環境の変化を身近に感じ、地球温暖化問題への取組を開始。

自身の競技活動に伴うCO₂排出量を算出し、J-クレジットを活用したカーボン・オフセットを実施。あわせて、長野県内での森林づくりや植樹への協力、環境配慮企業との連携などを通じて、環境問題への発信と実践を行っている。スポーツと自然環境の関わりを踏まえながら、カーボンニュートラルの実現に向けた行動を続けている。

THE NORTH FACE
ATHLETE

河野 健児氏



長野県野沢温泉村生まれ。31歳までスキー選手として活動。その後は、故郷である野沢温泉村を拠点に、ウィンターシーズンはスキー、グリーンシーズンはTREE CAMPやSUPガイドツアーなどを企画し、一年を通して自然の中に身を置きながら、アウトドアスポーツの魅力を発信している。

高知県内においては、四万十川でSUP CAMPも開催。また、THE NORTH FACE、VECTOR GLIDE、PEAKS5など、さまざまなアウトドアブランドのギア開発に携わるほか、地域資源を生かした体験づくりや観光にも取り組んでいる。

取組発表

01

高知大学 学生サークル かめイズム

高知大学の学生によるウミガメ調査サークル。5月から8月にかけて、芸西村・琴ヶ浜でウミガメの上陸・産卵調査を行うほか、高知海岸でも調査を実施。調査とあわせて研究にも取り組み、学会発表も行っている。

取組発表

02

学生団体 高知清掃隊

「鏡川清掃」や「エコステーション運営」など活動を通じて、地域の環境保全や美化活動を継続して行っているボランティア団体。高知ユナイテッドSCの試合会場での清掃活動など、地元企業・イベントと連携した取組にも参加。SNSを活用した情報発信にも力を入れ、身近な行動から環境保全への関心を広げる活動を続けている。

プログラム

13:30 開場

14:30 開催挨拶

14:35 協働の森づくり事業の紹介・
表彰式、高知県地球温暖化
防止県民会議の表彰式

15:15 記念撮影

15:25 取組発表

15:45 基調講演

16:55 閉会式

eco活動でサイト内ポイントがたまる!

本フォーラムで効果的なアプリの使い方も紹介



iPhone版
Apple Store



Android版
GooglePlay



環境
パスポート

高知県
環境パスポート